

高次脳機能検査

氏名： _____ (男・女) 年齢： _____ 歳 検査日： _____ / _____ / _____ 時刻： _____

診断名： _____ 検者： _____

☞ 机上検査

検査項目	チェック要点	推測される症状
模写	<input type="checkbox"/> 図形の左半分に省略・歪み・線の乱れがある <input type="checkbox"/> 図形の全体的な歪み・線の混乱・接点の不一致などがある	⇒ 《半側空間無視》 ⇒ 《構成失行》
線分2等分	<input type="checkbox"/> 中央より右寄りに分割線を書きこむ	⇒ 《半側空間無視》
ぬり絵 (リンゴ, バナナ)	<input type="checkbox"/> 何の絵かがわからない <input type="checkbox"/> 絵の意味がわかるが色の選択を著しく誤り絵に合わない <input type="checkbox"/> 左半分を塗り残す ※ 必ず「何の絵か」確認させてから塗らせる。	⇒ 《物体失認》 ⇒ 《色彩失認》 ⇒ 《半側空間失認》
視覚探索 (線分末梢テスト)	<input type="checkbox"/> 左側のものを見落とす	⇒ 《半側空間失認》
音読 (指示文「住所と名前」) (聞き取り文「よい天気です」)	<input type="checkbox"/> 指示文の音読ができない <input type="checkbox"/> 判別できない文字・勝手に作った文字などで構成される <input type="checkbox"/> 文の左半分の読み残し、書字の辺の省略がみられる ※ 指示内容・文の意味、回答内容などの把握および発語は《失語》の範疇であり、必ずその旨を記入。 ※ 指示文の回答が音読で不可能なときは、書き取りで行ってみる。	⇒ 《失読》 ⇒ 《失書》 ⇒ 《半側空間無視》
計算 (筆算)	<input type="checkbox"/> 計算がでたらめになる <input type="checkbox"/> 記号や数を見落とし、桁や加減を間違える	⇒ 《失算》 ⇒ 《半側空間無視》
見取図 (周辺の地理説明)	<input type="checkbox"/> 説明ができない	⇒ 《地誌的記憶障害》

☞ 動作検査

	動作	反応	推測される症状	結果 (口頭指示/模倣)
模倣動作	キツネをつくる Luriaの方法	<input type="checkbox"/> 模倣ができない <input type="checkbox"/> 動作の試行錯誤が多くぎこちない	⇒ 《手指(構成)失行》 ⇒ 《肢節運動失行》	
	積木の構成	<input type="checkbox"/> 同じように積めない	⇒ 《構成失行》	
指示動作	目を閉じる 舌を出す	<input type="checkbox"/> 動作が持続しない	⇒ 《運動維持困難》	
	敬礼をする バイバイをする ジャンケンの手をやる	<input type="checkbox"/> 身振り動作がうまくできない	⇒ 《観念運動失行》	
	左手を右目に 右手を左肩に 自分の薬指・検者の薬指	<input type="checkbox"/> 左右を間違える <input type="checkbox"/> 目・肩の場所が違う <input type="checkbox"/> 指を間違える	⇒ 《左右弁別障害》 ⇒ 《身体部位失認》 ⇒ 《手指失認》	
物品操作	服を着る くしの使用 紙・はさみの使用 カゴに火をつけ、吸う	<input type="checkbox"/> 衣服が着られない <input type="checkbox"/> 道具の使い方が悪い	⇒ 《着衣失行》 ⇒ 《観念失行》	